三島保育所　病児・病後児保育室

くるみ保育室

げんき！！ すくすく通信

令和８年７月号

病児・病後児保育室『くるみ保育室』ってどんなところ？！

日頃より、『くるみ保育室』の運営にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。当保育室では、お子さんが安心して過ごせるよう、一人一人の気持ちに寄り添いながら、病状の回復をサポートしております。

保護者の皆様には、お迎えの際や連絡帳を通じて、お子さんの１日の体調や生活の様子をお伝えしていますが、「こんな風に過ごしているんですね！元気になってよかった」「楽しく過ごせたみたいで安心しました！」といった温かいお声をいただき、スタッフ一同大変励みになっております。そこで今回は、『くるみ保育室の１日』として、お子さんが保育室でどのように過ごしているのかご紹介いたします。

【1 受け入れ】
お子さんの病気や症状、食事の状況等を確認し、必要書類を提出していただきます。医師が記録した「診療情報提供書」の指示を基に、症状に応じた保育や看護を行います。



【2 自由遊び・状態観察】
病気の経過や症状、年齢に合わせ、好きな遊びを保育士と楽しみます。安心して過ごせるよう家庭からの玩具の持参も可能です。看護師が病状を把握し適切な水分補給やバイタルチェックなどの体調管理を行います。



お店屋さんでーす

【3 小児科医師の訪問】
毎日、黒部市民病院の小児科医師が訪問し、お子さんの様子を診てもらいます。状態に応じ、医師からのアドバイスを保護者の方に伝えることもあります。気になることがありましたら受け入れ時にご相談ください。

【4 食事・おやつ】
お子さんの体調や食事の状況（おかゆ・アレルギー・離乳食等）に合わせて、提供しています。お子さんの状態をみながら食事やおやつを食べる時間を調整し、一人ひとりに合わせた対応を心がけています。（主食はこちらでご用意します）水筒の持参も可能です。



アレルギー対応食





ひどいところある？

【5 リラックスタイム】
体調を回復させるには体を休める時間が大切です。抱っこやマッサージなどリラックスできるよう関わっています。咳がひどい時は上体を高くして休むなどお子さんの状態に合わせ対応しています。



離乳食

【6 自由遊び・お迎え】
お迎えが来られるまで好きな遊びをして楽しみます。お迎え時には、看護師または保育士から１日の様子や医師からのアドバイス等をお伝えします。また、利用料金の支払いもお迎え時にお願いしています。







くるみ保育室に関することについて・・・

気になることがありましたら、黒部市のHP（子育て→病児・病後児保育室「くるみ保育室」）をチェックしてみてください！または、くるみ保育室（TEL54-0430）へお気軽にご相談ください！